

吉野町大型カルバート長寿命化修繕計画

(1) 計画対象施設

計画対象となる大型カルバートは、吉野町が平成 31 年 3 月現在で管理している 1 施設となります。

(2) 計画期間

中長期の計画では、更新費用を考えるため大型カルバートの寿命以上の年数を考え 50 年間としています。

短期計画では点検頻度やその他の道路施設の計画期間を考えて、10 年間の計画を策定しています。

(3) 優先度評価の考え方

計画では、限られた予算で効果的な対策を実施するため、健全度の低いものを最優先とし、更に周辺環境や路線の位置付け等を踏まえ、事業実施の際に町民に与える影響の大きい大型カルバートから優先に補修を実施します。

(4) 個別施設の状態等

これまでの点検によって診断された大型カルバートの健全性と大型カルバートの重要度が高く対策を優先的に進めるために必要となる指標をまとめています。一覧は「(5) 対策内容と実施時期」に記載します。

(5) 対策内容と実施時期

今後 10 年間で対策を実施する大型カルバートの対策内容と対策時期、対策費用を整理しています。また(4) 個別施設の状態等で整理している対策の優先度を決める指標も記載しています。

表 個別施設の状態等、対策内容と実施時期

重要度評価指標															修繕費(千円)														維持管理計画(点検・定期点検・設計・調査・修繕設計・修繕・本体工対策・設備設備対策)										対策費用(千円)
優先度	施設名	架設年次	健全度	点検年次	工法	延長(m)	幅員(m)	トンネル等級	緊急輸送道路	交通状況	利用者の有無	代替路の有無	通学路の有無	点検費(千円)	設計費	本体工(Ⅰ)		本体工(Ⅱ)		設備	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年	2026年	2027年	2028年									
																点検費(千円)	設計費	2019年	2020年																				
1	上町35号カルバート	1998	Ⅱ	2017		75	7.1		無	1級		有		3,500	0		0															7,000							

(6) 対策費用

長寿命化修繕計画を実施することによる今後 10 年間の対策費用を整理しています。

表 短期事業計画費用

単位：(千円)

種別	1 年目	2 年目	3 年目	4 年目	5 年目	6 年目	7 年目	8 年目	9 年目	10 年目
設計費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
修繕費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
点検費	0	0	0	35,000	0	0	0	0	35,000	0
合計	0	0	0	35,000	0	0	0	0	35,000	0
10 年の合計									7,000 千円	

（７）新技術等の活用方針

- ・定期点検の効率化や高度化、修繕等の措置の省力化や費用縮減などを図るために、点検等の際に新技術情報提供システム(N E T I S)や点検支援技術性能カタログなどを参考に新技術を活用します。

これにより、令和５年から令和１０年までに約３０万円のコスト縮減を目指します。

（８）費用縮減方針

- ・定期点検結果から得られた損傷状況をふまえて、予防保全段階（Ⅱ）判定箇所についても修繕等を検討することで、高コスト化を回避し、ライフサイクルコスト（ＬＣＣ）の縮減を図ります。

- ・集約化・撤去、機能縮小の検討を行ったが、迂回路がある、利用者が少ないなど集約化、撤去等の可能性がある施設がないため、集約化・撤去を行うことは困難です。ライフサイクルコスト（ＬＣＣ）の縮減に努めます。